

海洋学の最前線と 次世代へのメッセージ

—杉本隆成教授退官記念号—

1. 杉本隆成 海への思いと関わり、そしてこれから

1章 海洋物理学

2. 関根義彦 黒潮力学の十年スケールの変化
3. 川辺正樹 黒潮大蛇行—観測データによる形成条件の考察
4. 花輪公雄・伊師優子 北太平洋冬季風応力カール場の大規模変動特性
5. 川村 宏・境田太樹 新世代海面水温と新しい海洋学
6. 久保田雅久 海洋浮遊物の移動と集積
7. 磯田 豊 日本海の極前線
8. 日比谷紀之・丹羽淑博・長沢真樹 投棄式流速計データに基づく深海乱流拡散率のグローバルなマッピング
9. 山崎秀勝 海洋の混合現象—21世紀の海洋科学に望まれる研究領域—
10. 市川 洋 社会の中の海洋物理学研究

2章 沿岸海洋学

11. 柳 哲雄 水理模型実験
12. 武岡英隆 沿岸環境問題と沿岸海洋学
13. 吉岡 洋 超音波による沿岸環境のモニタリング
14. 小田巻実 内湾の潮汐調和解析に関する覚え書き
15. 藤原建紀 沿岸海域の体系的理解とモデル化
16. 松山優治・井桁庸介・北出裕二郎・石戸谷博範 台風の通過に伴い発生する急潮に関する研究
17. 松田義弘 マングローブ干潟の流体力学
18. 松野 健 国境を越える沿岸海洋—長江起源水の挙動に関連して—
19. 土屋 誠 サンゴ礁島嶼系における海岸景観の多様性—物質循環特性から考える—
20. 小松輝久・三上温子・佐川龍之 浅海域における藻場の物理的環境形成作用
21. 和田 明 東京湾は本当に再生できるのか
22. 佐藤義夫・上野信平・福江正治 沿岸域の自然浄化機能の再生
23. 門谷 茂・山口一岩 底生基礎生産者の再評価

3章 水産海洋学

24. 中田英昭 海の健康診断—沿岸環境の保全・回復のために—
25. 木村伸吾 水産海洋学研究の展開
26. 青木一郎・根本洋樹・安保 充 日本周辺海域におけるカタクチイワシの資源構造
27. 黒田一紀 漁獲データからみたマイワシの資源変動の特徴—マイワシの来た道・辿る道(2)—
28. 桜井泰憲 地球温暖化—僅かな水温変化が海洋生物資源を変える
29. 岸 道郎 気候が変わると海の生物はどうなる?—北太平洋の生物資源変動予測—
30. 小林雅人 冬季における魚卵・仔稚魚の生き残りにかかわる鉛直混合の役割
31. 齊藤誠一 衛星リモートセンシングの水産海洋学への応用—過去・現在・未来—
32. 柏井 誠 水産海洋学におけるデータと現象記述に関する科学方法論的問題の省察
33. 山川 卓 沿岸資源の変動と管理
34. 栗藤和治 地方行政における水産海洋学
35. 秋山秀樹 地道なネットワーク作りから研究の展開を図る
36. 岩田静夫 黒潮流路変動と内側域における短期の海況への影響

4章 生物・化学海洋学

37. 古谷 研・吉川 尚 自然蛍光による一次生産の連続測定
38. 上 真一 カイアシ類 *Calanus sinicus* には陸棚海域がふさわしい
39. 寺崎 誠 暖水塊の研究
40. 鈴木 款 海洋の有機物と生態系の相互ダイナミクス: チャレンジすべき課題
41. 和田英太郎・吉川知里 生物界における窒素・炭素同位体比のゆらぎに関する研究—その40年誌
42. 植松光夫 海洋表層・大気下層間の物質循環リネージュ
43. 杉本隆成 研究の回顧と展望—沿岸海洋学から水産海洋学・地球環境科学まで—
44. 論文・著作一覧